

2005年8月10日

特定非営利活動法人日本レーザー医学会
会員各位

急告 レーザー専門医が8月9日から広告可能になりました

平成17年8月9日に厚生労働省医政局総務課長名にて各都道府県衛生主管部(局)局長宛に『広告可能な医師及び歯科医師の専門性に関する資格名等について』の一部改正について追加通知がなされ、本学会のレーザー専門医が届出受理日平成17年8月9日以降広告することが可能になりました。

このレーザー専門医制度の確立を機に本学会はより精度の向上を計っていききたいと存じます。更に会員各位におかれましてもレーザーの基本的事項、治療ガイドラインを習得され、専門医としての良質な安全性の高いレーザー医療を国民に提供できるよう努力していただきたいと思っております。

さて、本年9月7日～10日に、東京・京王プラザホテルにおきまして第16回国際レーザー医学会(16th World Congress of the International Society for Laser Surgery and Medicine (16th ISLSM))、第1回世界レーザー医学連合会(1st Congress of the World Federation of Societies for Laser Medicine and Surgery (1st WFSLMS))、第16回国際YAGレーザー学会(16th Congress of International YAG Laser Society)および第26回日本レーザー医学会が同時に開催されます。ISLSMの学会は2年に1度開催され、基礎および臨床研究を発表すると同時に医用レーザーのガイドラインおよびスタンダードを作成し、その教育と訓練によって安全かつ良質のレーザー医学を普及させるものです。WFSLMSは世界の市民、市民団体、国際および各国の国内機構を通してレーザー医学の有益性を紹介し、広く理解を得て、医用レーザーに関するガイドラインおよびスタンダードを世界的に発展・普及させ、人類の健康と福祉に貢献することを目的とした組織であります。

レーザー専門医を取得または更新の際にはレーザー治療に関する150ポイントのクレジット(業績)が必要となります。今回の合同学会に参加されますとISLSM、WFSLMS、JLSLMの参加がそれぞれ20ポイント、YAGレーザー学会、安全教育セミナー(ビデオによる講習)がそれぞれ15ポイントとなり合計90ポイントが取得できます。

学会に参加ご希望の方は下記アドレスより登録が可能です。

<http://www.tokyo-med.ac.jp/surg1/islsm/>

是非とも多くの会員の皆様の出席をお待ちしております。

特定非営利活動法人日本レーザー医学会

理事長 加藤 治文

副理事長 大城 俊夫

西坂 剛